



8/7

身近な環境問題について考えよう!

夏休みこども環境学習会



環境問題についての理解を深め、身近な環境保全活動への取り組みを促すことを目的として、市内在住の小学生と嘉数高台公園や比屋良川公園、浦添大公園を散策しながら、動植物や河川を見学しました。講師の説明や水質実験をととして、身の回りの環境を汚さないためにできることをみんなで考えました。大きなキノボリカゲも見つけましたよ!

8/10

小さな運動、大きな健康

夏休み親子ふれあいラジオ体操



市民会館前広場にて、「夏休み親子ふれあいラジオ体操会」が行われました。早朝の開催ではありましたが、市内の子ども会から、多くの子どもたちと子ども会育成者の皆さんが参加し、元気いっぱいのラジオ体操で、心地よい汗をかきました。参加者には、ミニプレゼントも配布され、残り約半分の夏休みも元気に過ごす英気を養いました。

8/1

全力プレーで夢つかむ!

第4回 宜野湾市長旗学童軟式野球大会開催



8/1(金)～8/4(月) までの4日間にわたり「第11回トロピカル沖縄交流学童軟式野球大会・第4回宜野湾市長旗学童軟式野球大会」が開催され、県内から52チーム、さらに台湾から2チームが参加し、子どもたちの国際交流も図られました。大会期間中には、トロピカルビーチにて台湾チームとの交流を目的としたバーベキューも実施され、台湾チームと市内の子どもたちが一緒に野球を楽しみ、言葉の壁を越えた交流を深めました。

8/7

日頃の練習の成果が結果につながる

沖縄ガールズが全国大会出場を報告



市内在住の女子野球選手4名が、「沖縄ガールズ」の一員として全国大会出場を決め、このたび市長・教育長へ報告に訪れました。沖縄ガールズ(小学生の部)の東江綾菜選手(志真志小6年)は「沖縄に優勝旗を持って帰ることを目標にしています」と島田結海選手(志真志小6年)は、「沖縄ガールズ初となる優勝を目指して頑張りたい」と語りました。沖縄ガールズ(中学生の部)の東江綾姫選手(宜野湾中3年)は「一戦一戦全力で戦っていききたい」と宮里世羅選手(嘉数中3年)は「全国大会でも沖縄県代表という自覚を持って發揮したい」と語りました。

7/17

声をあげる勇気が、世界を変える

人権擁護委員の委嘱



那覇地方務局において、7/1付法務大臣からの人権擁護委員委嘱状が富川盛光さん、徳村篤志さんのお二人に手渡されました。人権擁護委員は、人権に係る相談を受け問題解決のお手伝いや人権の考えを広める啓発活動を行う民間ボランティアで、本市では12名の方が活動されています。富川さん、徳村さんは「人権相談、啓発、救済活動に頑張りたいと思います」と抱負を述べられました。

7/25

まちの発展につなげていけるように

令和7年度 市優良建設業者表彰式



市役所において、令和7年度宜野湾市優良建設業者表彰式が行われました。本表彰は、市が発注した建設工事において優秀な成績で工事を完成した事業者を対象に、総合的な審査を行った上で決定しており、今年度の表彰業者は、土木部門9社、建築部門2社、電気設備部門2社となっております。

7/28

空手道凛スポーツ少年団

九州ブロックスポーツ少年団空手道交流大会出場を報告



6月に行われた「令和7年度沖縄県スポーツ少年団空手道交流大会」で優秀な成績を収めた、大謝名小学校5年の伊藤輝さんと、はごろも小学校6年の濱川宏介さんが、8月に開催される九州大会への出場を佐喜真市長と伊波教育長に報告しました。伊藤さんは「前回の大会での反省点を活かして、精一杯頑張りたいです」と話し、濱川さんは「前は悔しい結果だったので、今回はそれを上回る成績を残せるように頑張ります」と意気込みを語りました。

7/2

宜野湾市をきれいに!

普天間飛行場飛行中隊によるボランティア清掃



普天間飛行場の飛行中隊約80名によるボランティア清掃が行われ、本市西海岸の護岸沿い約500mの範囲で、約50袋分のごみを拾いました。参加者たちは米国の祝日にもかかわらず、地域に貢献したいと志願して集まっており、強い日差しの下で活動に励みました。

7/15

熱中症に負けるな!

熱中症対策標語コンテスト表彰式



熱中症への警戒が強まる中、市では、大塚製薬(株)主催のもと子どもたちの熱中症対策への意識向上と、家庭でのコミュニケーション促進を目的とした「熱中症対策標語コンテスト」を実施し、市役所にて表彰式を開催しました。見事、最優秀賞に輝いたのは、志真志小学校6年仲村将育さんの作品「夏がきた みんなで声掛け 水分補給」でした。この標語は、今後熱中症対策の啓発ポスターなどに活用され、市民の皆さまへの呼びかけに役立てられます。

7/17

宜野湾市から世界へ

JICA海外協力隊員 平塚 悠治さん訪問



JICA海外協力隊員として7月下旬からトンガ王国に派遣される平塚悠治さんが市役所を訪れ、佐喜真市長に出発の報告を行いました。平塚悠治さんは20年以上本市にお住まいで、大学卒業後は一貫して海洋関係の仕事に従事してこられました。平塚さんは「これまで沖縄で培ってきた陸上養殖の経験を活かし、気候や文化が沖縄とよく似たトンガの発展に貢献したいです」と、力強く抱負を語りました。

～寄附・寄贈など～ 温かいご支援ありがとうございます

7/31

ぎのわん歌謡友の会

キラキラ新入学基金へ
寄附金300,000円

7/24

(株)エーワンコンサルタント

企業版ふるさと納税
寄附金1,000,000円

7/23

琉球競翔連合会

市内のこどもたちへ
おこめ券60枚

8/12

(株)シーイー

寄附金 2,300,000円



8/1

宜野湾市建築設計事務所会

普天間未来基金へ
寄附金100,000円